

授業科目	入門中国語会話					実務家教員担当科目	-		
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期		
担当教員	神崎 明坤								
授業概要	入門中国語会話授業では、中国語の特徴と学習方法を説明します。中心に中国語の発音、母音、子音、声調、音節、単語、句、基本文法の学習、会話の練習を通して、中国語の言葉遣い方、話し方、習慣の表現等の特徴を理解し、基本応用能力を身に付けてもらいます。更に中国語に対する理解を深めるために、中国の歴史、文化、中国事情を適宜に紹介し授業を進めていきます。								
授業形態	対面授業				授業方法				
学生が達成すべき行動目標									
標準的レベル	1，中国語の発音を正確に習得できる。 2，中国語の基本文法を理解し、中国語で作文を習得できる。 3，中郷語の基本的会話能力、読む能力を習得できる。 正確な中国語の発音及び中国語コミュニケーションの基礎能力を習得できる。								
理想的レベル	流暢で簡単な中国語会話能力を身に付けることができる。またしっかり基礎的な中国語の文法を習得することができる。								
評価方法・評価割合									
評価方法			評価割合（数値）				備考		
試験			100						
小テスト									
レポート									
発表（口頭、プレゼンテーション）									
レポート外の提出物									
その他									
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング									
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	○	ナンバリング	-
学習課題（予習・復習）									1 回の目安時間（時間）
復習									4
授業計画									
第 1 回	中国、中国語に関する説明								
第 2 回	中国語の発音、単母音、子音、声調などの学習 挨拶言葉の学習（1）								
第 3 回	中国語の発音、単母音、子音、声調の学習 挨拶言葉の学習（2）								
第 4 回	中国語の発音、複合母音の学習 挨拶言葉の学習（3）								
第 5 回	中国語の発音、複合母音の学習 挨拶言葉の学習（4）								

第 6 回	第 1 課発音の練習（１） 自己紹介、人称代名詞の学習（判断文） 私は学生です。
第 7 回	第 2 課発音の練習（２） 指示代名詞の学習（物の判断文） これは何ですか。
第 8 回	第 3 課、動詞述語文の学習（１） 動詞の使い方 貴方はどこに行きますか。
第 9 回	第 3 課 動詞の述語文の学習（２） 動詞の使い方 貴方は何を買いますか。
第 10 回	第 4 課 形容詞の述語文の学習（１） 形容詞の使い方 このかばんはどうですか。
第 11 回	第 4 課 形容詞の述語文の学習（２）、数字の使い方 私はカバンが二つあります。
第 12 回	第 5 課 時間表現の学習（１） 時間と数字の学習 貴方は夜用事がありますか。
第 13 回	第 5 課 時間表現の学習（２） 貴方は夜用事がありますか。
第 14 回	前期に学習した中国語の復習 発音の復習と簡単な会話文をビデオで鑑賞
第 15 回	期末テスト
テキスト	やさしい詳しい中国語文法の基礎 守屋 広則 著 東方書店
参考図書・教材 ／データベース・ 雑誌等の 紹介	小テストや発表、定期試験などを実施します。小テストや発表評価は採点后、返却します。毎回真面目に授業に参加すれば、無理なく中国語をマスタすることができるので、頑張ってください。
課題に対するフィードバックの方法	できれば中国人の留学生と交流するようにしてください。言葉の勉強が一番近い道となるのです。また新聞やインターネットを通して、中国に関する情報の習得ができます。受講者は積極的に授業活動に参加することが求めます。毎回課題を提出し、復習を必ずしてください。
学生へのメッセージ	

ジ・コメ ント	
------------	--